

1. 指定管理者名	社会福祉法人 多治見市社会福祉協議会
2. 指定期間	令和 3年 4月 1日 ~ 令和 6年 3月31日
3. 業務の範囲	(1) 児童発達支援事業及び基本的動作指導、適応訓練、相談・検診・育成支援 心身に障害のある幼児に対し、通園の場を設け、日常生活における基本的な動作の指導、集団生活への適応訓練、相談及び検診を行い、その育成を支援する。 (2) 施設及び設備の維持管理

4. 採点表

評価項目	細目	配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)	分析、評価、指示等	得点
1	運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(一点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	施設の特性から評価対象外の項目		
			②利用人数	施設の特性から評価対象外の項目		
		(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(20点)	20	仕様書以上：20～16点、仕様書に忠実：15～12点、仕様書の一部不実施(軽微)：11～9点、仕様書の一部不実施(中程度)：8～4点、それ以下：3～0点	・別紙の事業評価表のとおり	仕様書以上 18点
		(3)自主事業の企画・運営・実施(20点)	20	内容・事業数等が期待以上：20～16点、内容・事業数等が例年通り：15～12点、内容・事業数等が例年よりやや劣る：11～9点、内容・事業数等が例年より劣る：8～4点、内容・事業数等が例年よりかなり劣る：3～0点	・別紙の事業評価表のとおり	内容・事業数等が期待以上 18点

評価項目		細目	配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等	得点
2	施設管理 状況 (25点)	(1)施設管理業務の実施状況 (10点)	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する (適正(普通): 2点、一部不備あり: 1点、不備あり: 0点) ②5項目の合計点とする。 ※駐車場は、期待以上: 8点、適正(普通): 6点、一部不備あり: 4点、不備あり2点	・職員によるセンター内の清掃と園庭・周辺環境の清掃 毎日 ・事業所周辺の除草作業等 毎日 ・床面ワックスがけ 年1回(9/5) ・ネズミ捕り設置 5/2・8/19・12/28・3/31	適正(普通) 2点	適切に実施されている	10点
					・電気設備点検を 年3回以上 (6/14,9/30, 12/15,3/20) ・職員による遊具点検を週2回(月・金) ・業者による遊具の超音波保守点検を年2回実施(8/2,3/28)	適正(普通) 2点	適切に実施されている	
					・消防用設備等点検・外観及び機能点検 年2回以上実施 (7/11 8./29,3/1) 非常ベルの付け替え (9/28) ・消防訓練 年2回実施 (6/22,2/17) ・AED点検 1/11	適正(普通) 2点	適切に実施されている	
					① 書類キャビネット鍵修繕 5,830 円 5/19 ② 療育室ガラス修繕 9,000円 6/17 ③ 事務室のブラインド修繕 12,100円 7/28・8/3 ④ 非常ベル取替 17,820 円 9/28 合計 44,750円	適正(普通) 2点	修繕箇所が発生した際は、遅滞なく対応がなされている。	
					療育室の窓ガラスに飛散防止フィルムを貼る 砂場の日よけ補修 9/20	適正(普通) 2点	適切に実施されている	
		(2)その他管理業務の実施状況 (15点)	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する (期待以上: 3点、適正(普通): 2点、一部不備あり: 1点、不備あり: 0点) ②5項目の合計点とする。	・多治見市社会福祉協議会文書管理規程により、管理・保管。	適正(普通) 2点	適切に実施されている	11点
					・空調の設定温度を適正なものとし、(夏季28℃・冬季18℃)利用者にも協力を呼び掛けている。利用者・職員不在の部屋の消灯を徹底。 ・パソコンは使用時のみ電源を入れる。 ・会議の資料は共有フォルダで閲覧し、必要に応じて裏紙を使用する。	適正(普通) 2点	適切に実施されている	
					・保育園の跡地のため、全面的に整備されているとは言えないが、利用において不都合が生じないよう配慮・介助を心がけている。	期待以上 3点	適切に実施されている 老朽化によりバリアフリーが不十分な施設で、利用児童に事故がないよう配慮しながら療育に努めている姿勢は評価できる。	
					・備品台帳の原本は子ども支援課で保管。コピーにて適正に管理。破損備品は、報告の上廃棄処分。	適正(普通) 2点	適切に実施されている	
					・個人情報や台帳は鍵付きロッカー・キャビネット収納 ・暗証番号でUSB保管 ・USB・個人ケースファイル等個人情報は、施設外持ち出し禁止	適正(普通) 2点	適切に実施されている	
		⑥事故等への対応	0	事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし: 0点、事故等対応に不備あり: △1点)	・事故なし	事故なし・対応に不備なし 0点	適切に実施されている	0点
3	当該施設の経営状況 (5点)	①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上: 5点、105%未満～100%: 4点、100%未満: 3点	$58,856,413 \div 57,383,356 \times 100 = 102.6\%$	105%未満～100% 4点	配点評価に基づき評価	4点

評価項目		細目	配点	採点基準		実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等		得点
4	より良い施設運営のための取組(30点)	(1)市民・利用者の声の反映(15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上：10～8点、適正(普通)：7～5点、不備あり：4～1点	・半年毎に保護者との個別面談、グループ懇談を実施し、加えてアンケートや日常的な会話からも保護者の要望等を把握している。職員内で検討、共通理解し、必要に応じて改善を行うことで保護者の理解・協力を図っている。 ・保護者アンケートからの質問や疑問に関して文書で回答した。	期待以上 8点	コロナ禍においても、保護者との面談時間や意見交換の場を十分に確保し、丁寧かつ寄り添った支援が実施できている。また、頂戴したニーズに可能な限り応えようという姿勢も評価できる。	8点	
			②苦情対応	5	期待以上：5点、適正(普通)：4点、不備あり：3～1点 ※苦情なしは4点とする	苦情なし	期待以上 5点	苦情なし	5点	
		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)	15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が 期待以上：15～12点、適正(普通)：11～9点、普通未満～物足りない：8～0点	・療育の対象となった場合には、すぐに受け入れ、早期からの療育支援につなげ、適正な時期にことばの教室への移行・終了を検討し発達支援委員会の会議にのっとり実施した。 ・訪問支援を行うことで、園との連携を密にすることができ、サービスの向上に繋がった。 ・日よけを設置することで、部屋の温度を下げる工夫をした。 ・施設の周りの草刈りを定期的実施している。 ・感染症対策としてテラス3か所に消毒コーナーと各部屋にスプレーボトルを設置。通園児・保護者の体温体調チェックを行う。 ・トイレにスプレーボトルを設置し、児童が使用後は消毒を行う。 ・懇談時・摂食指導時・対面し同時には衝立を利用し、飛沫感染を防止した。また、事務所机の間にも衝立を設置した。	期待以上 14点	様々な事業の実施に制限のある中、感染等に配慮し安心して療育が受けられる環境整備に努めた	14点		
5	その他(減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微)：△1、一部遅れ・不備あり(中程度)：△2、一部遅れ・不備あり(それ以下)：△3	・提出書類の遅れなし	遅れ・不備なし 減点なし		0点		
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり：減点なし、対応等が期待以下(軽微)：△1、対応等が期待以下(中程度)：△2、対応等が期待以下(それ以下)：△3	・指示等なし	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし		0点		
合計			100	【4段階評価】 極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下				合計88点	極めて良好 児童一人ひとりの姿を的確に捉えられるように、様式や支援方法を工夫しながらも、保護者との相談等の時間をたくさん設けるなど、利用者のニーズや利益を最優先とした事業が実施されている点を高く評価するもの。	